

- 会報「防災あわじ」100号発行にあたり 2
- 淡路消防保安協会50年のあゆみ 3
- 寄贈物品一覧・歴代作成ポスター 4
- 消防長就任のご挨拶 5
- 淡路消防保安協会定例総会 6
- 淡路消防保安協会役員・代議員紹介 6
- 淡路消防保安協会会長表彰・危険物安全安心大会 7
- インフォメーション 8

令和7(2025)年7月発行

Vol.100

(1) 淡路消防保安協会会報 昭和49年11月20日 第1号

火事と 救急車は 局番なしの 119		発行所 淡路消防保安協会 事務局 洲本市本町3丁目4番32号 (淡路広域消防事務組合) 本 部 内 電話代 ④ 1818 番
------------------------------------	--	--



生かそうこの教訓!

十月韓国、ソウル市でビル火災が相続いて発生犠牲者を出している。この火災で「ビル火災の煙に対しては、姿勢を低くして避難せよ」の鉄則を守り九死に一生を得た日本人二名がいる。二人は、過去のビル火災から、姿勢を低くして避難せよ、と言うことを思い出してそれに賭けた——と言っている。

大火災が毎日の様に報道されているが、未然に防いでニュースにならない事例も多くある。九死に一生を得た日本人、災害を未然に防いだ事例、いずれも、過去の教訓、訓練が大きな要素となっている。

今年も十一月二十六日から十二月二日までの一週間、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。この週間を、体験、教訓を生かせる人間を作る意義ある週間としよう。

会報「防災あわじ」100号発行にあたり



淡路消防保安協会
会長 柴田拓二

この度、当協会発行の会報「防災あわじ」は、昭和49年の第1号発行から皆様のご支援のおかげをもちまして、めでたく第100号を迎えることができました。

また、当協会は、昭和28年発足の洲本市消防保安協会を前身として、昭和49年6月26日に創立し、昨年50周年を迎えることができました。

これもひとえに、ご指導、ご支援をいただきました関係団体をはじめ、協会発展のためにご尽力された役員・会員皆様のご協力によるものと、深く感謝申し上げます。

この100号では、これまでの歩みを振り返るとともに、当協会の取組みや事業についてもご紹介いたします。

この50年の間に淡路島を取り巻く環境は、大きく変化しております。鳴門・明石海峡大橋の架橋に伴う淡路縦貫道路の開通など、インフラの整備をはじめ社会基盤の整備も進み、時代の変化に合わせて生活様式も変化することにより、暮らしやすい社会になってきました。一方

で少子・高齢化も深刻な問題となってきました。

また、災害においては平成7年の阪神・淡路大震災や平成16年の台風23号による自然災害を経験し、その教訓として、近年の激甚化する災害から人命、財産を守るためにも自助・共助・公助の連携と地域の絆を深めることが至要であると切に感じております。そのような中で当協会は、これまで春・秋の火災予防運動の防火啓発活動をはじめ、各種講習会・講演会や自衛消防隊消火技術大会の開催、先進地の視察研修ほか、防火ポスターの募集、作成を行うなど、消防行政が実施する防火、防災普及啓発事業への協力・支援を行ってまいりました。また、防火の輪を広げる取り組みとして、幼年期からの防災教育を図るため、少年消防クラブを結成し、クラブ員の訓練や研修などの活動に対しても積極的に支援を行ってまいりました。

このように当協会は、消防行政が実施されました様々な事業に対して支援を行い、地域に密着した団体として発展を遂げてまいりました。今後につきましても、協会の目的であります「防火・自衛消防の発展推進を期すると共に、地域の防火防災に寄与する」ために、会員相互の更なる団結を深め、地域の安全確保に努めてまいります。

そのためにも本誌会報「防災あわじ」が会員

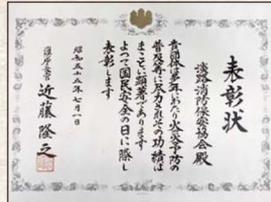
皆様の一助となる、より有益で興味深い情報をお届けできるよう、取り組んでまいります。

今後とも、淡路消防保安協会並びに会報「防災あわじ」のより一層の発展のため、会員の皆様をはじめ、関係機関の皆様の変わりないご支援、ご協力をお願いしますとともに、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

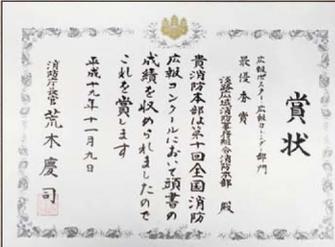
淡路消防保安協会歴代会長

昭和49年6月	多田丹爾
昭和57年7月	柴田大作
平成8年6月	山岡忠雄
平成10年6月	森茂樹
平成16年4月	志田修二
平成20年6月	向山和義
平成30年6月	柴田拓二

淡路消防保安協会50年のあゆみ



昭和49年6月	淡路消防保安協会発足 会長 多田丹爾氏 就任
昭和53年3月	淡路消防保安協会連合会 入会
昭和53年8月	兵庫県知事表彰 受賞
昭和55年1月	褒状 内閣総理大臣 総務府賞勳局長
昭和55年7月	消防庁長官表彰 受賞
昭和56年7月	内閣総理大臣表彰 受賞
昭和57年7月	会長 柴田大作氏 就任
昭和58年2月	山林火災防火標識の設置
昭和59年6月	創立10周年記念大会 開催
平成3年1月	淡路広域消防事務組合より感謝状授与
平成3年4月	財団法人兵庫県危険物安全協会 入会
平成5年6月	創立20周年記念大会 開催
平成6年3月	財団法人全国危険物安全協会理事長表彰 受賞
平成8年6月	防火祈願祭 開催
平成10年6月	会長 山岡忠雄氏 就任
平成15年11月	会長 森 茂樹氏 就任
平成16年4月	消防フェスティバル 開催
平成16年6月	会長 志田修二氏 就任
平成16年6月	創立30周年記念大会 開催
平成16年6月	淡路広域消防事務組合より感謝状授与
平成16年10月	財団法人消防試験研究センターより感謝状授与
平成16年12月	第1回防災講演会開催 以後毎年実施
平成17年3月	第1回自衛消防隊消火技術大会開催 以後隔年に実施
平成19年11月	第10回全国消防広報コンクールにおいて 広報ポスター・広報カレンダー部門 最優秀賞 受賞
平成20年6月	会長 向山和義氏 就任
平成25年11月	淡路広域消防事務組合より感謝状授与
平成26年6月	創立40周年記念大会 開催
平成30年6月	会長 柴田拓二 就任
令和6年7月	創立50周年記念大会 開催
令和6年7月	全国危険物安全協会より感謝状授与
令和6年7月	協会ロゴマーク、協会旗作成



寄贈物品一覧(過去20年)

- 平成17年11月
防火・防災啓発用電光掲示板
- 平成18年7月
訓練用消防設備・津波啓発用懸垂幕
- 平成19年3月
聴覚障害者用災害手帳
- 平成19年6月
講習会用機器
- 平成19年12月
AED(自動体外式除細動器)
- 平成21年2月
防火啓発用看板・アドバルーン
- 平成21年11月
住宅用火災警報器設置普及啓発看板
- 平成22年11月
防火指導車
- 平成25年2月
消火訓練用器具
- 平成26年6月
消防用ホース洗浄機
- 平成28年3月
懸垂幕装置一式・ワンタッチテント
- 令和5年10月
防火・防災啓発用電光掲示板
- 令和5年11月
岩屋分署 液晶モニター
- 令和6年7月
人員搬送車



懸垂幕装置



消防用ホース洗浄機



防火指導車



アドバルーン



人員搬送車



液晶モニター



電光掲示板



ワンタッチテント



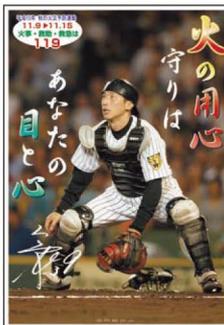
地震・津波啓発用
ポスター



防火広報用ポスター
FC東京
加地選手(当時)



防火広報用ポスター



防火広報用ポスター
阪神タイガース
矢野選手(当時)



火災・救急広報用
ポスター

歴代作成ポスター

消防長就任のご挨拶



淡路広域消防事務組合
消防長 谷 祐希宏

夏の盛りとなりましたが、淡路消防保安協会の皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は消防行政の各般にわたり、多大なるご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。また、昨年度は貴協会の設立50周年記念事業として、当消防本部に人員搬送車をご寄贈いただきましたこと、重ねてお礼申し上げます。

私こと、本年4月1日付をもちまして、淡路広域消防事務組合消防長に就任いたしました。地域住民の安全安心を守る要の組織であることの責務を重く受け止めるとともに、職員一丸となって職責を全うする所存でございますので、前任者同様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

さて、阪神淡路大震災から30年が経過し、記憶の風化が懸念されています。私どもの職員も震災経験者が僅かとなり、その継承の難しさを痛感するところでもあります。あの日から今日に至るまで、東日本大震災をはじめ、熊本地震、能登半島地震などが発生し、当消防本部からも緊急消防援助隊兵庫大隊の一員として現地に赴き、大きな被害を目の当たりにして地震の恐ろしさを改めて実感するとともに、発生が危惧

されている南海トラフ巨大地震に備えるべく、職員の人材育成や関係機関との連携強化が急務であると認識しております。

また、地震のみならず、近年は台風や大雨などの自然災害が激甚化、頻発化し「数年に一度」や「これまでがない」などと言った言葉を多く耳にしています。昨年は南あわじ市内において、県内で初めてとなる線状降水帯の発生が確認されたところですが、幸いにして大きな被害には至りませんでした。今後ともいつ、どこで発生してもおかしくない状況を踏まえて対策を検討していく必要があると考えています。

地震などの自然災害が発生すると、その被害は広範囲におよび私も消防（公助）だけでは全てに対応することは困難であり、住民一人ひとりの自助や共助の力が必要となります。

全ての方の防災意識を向上させるには、防災に対する呼びかけを地域の隅々まで届けることが重要であり、「災害防止の万全を期する」ことを目的とした淡路消防保安協会の会員の皆様方をはじめ、家族や友人、事業所の周辺地域を含めた幅広い防災活動が必要不可欠でありますので、なお一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、淡路消防保安協会のみならずのご発展と会員皆様方のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

津波啓発用懸垂幕



防火広報用ポスター
阪神タイガース
近本選手、村上選手



防火広報用ポスター
阪神タイガース
近本選手



救急広報用ポスター
笹野 高史さん(俳優)



住宅用火災警報器
設置促進ポスター

令和7年度

淡路消防保安協会 定例総会



令和7年6月9日

(月) 淡路広域消防事務組合消防本部庁舎において、令和7年度淡路消防保安協会定例総会が開会され、谷副会長の開会のことばに続いて、柴田会長があいさつを述べました。

次に「淡路消防保安協会会長表彰」が行われ、長年にわたり当協会事業の推進に協力いただいております6事業所が優良事業所として表彰されました。それぞれの代表者に対し、柴田会長から表彰状と記念品が贈呈されました。

その後、来賓の兵庫県淡路県民局長川井史彦様、淡路広域消防事務組合管理者 守本憲弘様、淡路地区消防協議会会長井上英樹様からご祝辞をいただきました。

議事に先立ち、議長に柴田会長が選出され、議案審議等が行われました。第1号議案「令和6年度事業報告並びに決算報告について」、「令和6年度監査結果報告」の承認後、第2号議案「淡路消防保安協会役員選任について」の審議が行われました。次に第3号議案「令和7年度事業計画(案)」並びに予算(案)についてに移り、原案どおり可決され、総会は閉会となりました。

淡路消防保安協会役員・代議員紹介

顧問

志田修二 (株)志田建設興業
向山和義 (株)国益電業社

谷祐希宏
淡路広域消防事務組合消防長

会長

柴田拓二 (株)柴田工務店

副会長

谷政智 (株)谷電気
井本好則 (株)井本産業
津田豊 (株)ツタ

常任理事

パナソニックエナジー(株)
榊森長組
淡路アポロ石油(株)

理事

【洲本市】

- 淡路土建(株)
- 淡路フエリーポート(株)ゴルフ部
- 関西電力送配電(株)淡路配電営業所
- 洲本瓦斯(株)
- 洲本整備機製作所
- 大昭和精機(株)淡路工場
- 淡南化学工業(株)
- 淡陽信用組合本店
- 富士吉田石油(株)
- 宝麗商事(株)D'ORSYセルブ洲本センターSS

【南あわじ市】

- あわじ島農業協同組合
- 浦瀬石油(株)
- (株)岡本商店
- 新屋石油(株)
- 翠鳳第一病院 (株)白水
- パナソニックエナジー南淡(株)
- (株)藤井
- 前川石油(株)
- 緑葉業(株)
- 都美人酒造(株)

【淡路市】

- 淡路砥油(株)
- 南小山石油店
- (株)日本香堂
- パナソニックエナジー東浦(株)
- ハミーガス(株)
- (株)藤澤石油店
- ミツ精機(株)
- ムネ製業(株)
- ユーアルエー(株)

代議員

【洲本市】

- 株式会社あかね
- 株式会社あけぼの
- 淡路インターナショナルホテル
- ザサンラザ
- 淡路米穀株式会社
- 淡路ホクダ販売株式会社
- イオンリテール株式会社
- イオンスタイル洲本
- 株式会社うがい商店
- カワハラ事務センター
- 関西太平洋産産株式会社
- 内田鋳業所
- 関西美建株式会社
- 株式会社キド
- 有限会社小出
- 光徳電機株式会社 洲本営業所
- コソ淡路株式会社
- 朝日薬業株式会社
- 有限会社淡路
- 淡路マルモ株式会社
- 淡路ヤルト販売株式会社
- 伊丹産業株式会社 福長支店
- 株式会社うすのくに南あわじ
- 江本石油店
- 特別養護老人ホーム 翁寿園
- 株式会社奥井印刷
- 株式会社きんてん 淡路営業所
- 国立淡路青少年交流の家
- 株式会社青藤工務店
- 南あわじ施設さんぽく館
- 社家一級建築士事務所
- ジヨイポート 淡路島株式会社
- 第二電工株式会社
- 才建建設株式会社
- 親興自動車株式会社
- 株式会社鈴木水石
- 医療法人いしえ会 洲本伊月病院
- 洲本たけなほブラス
- 介護老人保健施設 せんけい苑
- 株式会社中央電機
- 中田水道工業株式会社
- ハウス防火設備株式会社
- 阪神測建株式会社
- 兵庫県洲本自動車教習所
- ホテルユーアワジ
- ミサキ電機株式会社 五色工場
- 株式会社三井住友銀行 洲本支店
- 学校法人柳学園
- 吉見ホイラー製造株式会社
- 株式会社立花組
- 株式会社淡路社 淡路島工場(阿万)
- 野水瓦産業株式会社
- パナソニックエナジー南淡株式会社 三原工場
- 藤井商事株式会社
- 藤原電工株式会社
- ホテルアオガ
- 株式会社マノ
- 南あわじ漁業協同組合
- 三原開発株式会社
- 有限会社森田商会
- やぶ眞旅
- よつあみりいと中西工場
- 理研化学工業株式会社 淡路工場
- 株式会社大発
- 津名ハイツ
- 津名東石油 津名給油所
- 株式会社寺西工務店
- 福昌株式会社
- 株式会社ハナノ日本総務部
- パナソニックエナジー南淡株式会社 津名工場
- 東浦平成病院
- 株式会社東根造船所
- 兵庫県漁業協同組合連合会 淡路油槽所
- 北淡運送株式会社

【淡路市】

- 株式会社淡路島ハルシエ
- 淡路日の出農業協同組合
- 淡路メリヤス株式会社
- 伊丹産業株式会社 津名支店
- 伊丹産業株式会社 東浦支店
- 沖物産株式会社
- 電の井ホテル淡路島
- 関西ハウス工業株式会社
- 株式会社孔官堂 淡路工場
- 酒井石油店
- 株式会社三和製作所
- 株式会社シメス 淡路営業所
- 聖隷福祉事業団 聖隷淡路病院
- 株式会社立花組
- 株式会社淡路社 淡路島工場(阿万)
- 野水瓦産業株式会社
- パナソニックエナジー南淡株式会社 三原工場
- 藤井商事株式会社
- 藤原電工株式会社
- ホテルアオガ
- 株式会社マノ
- 南あわじ漁業協同組合
- 三原開発株式会社
- 有限会社森田商会
- やぶ眞旅
- よつあみりいと中西工場
- 理研化学工業株式会社 淡路工場
- 株式会社大発
- 津名ハイツ
- 津名東石油 津名給油所
- 株式会社寺西工務店
- 福昌株式会社
- 株式会社ハナノ日本総務部
- パナソニックエナジー南淡株式会社 津名工場
- 東浦平成病院
- 株式会社東根造船所
- 兵庫県漁業協同組合連合会 淡路油槽所
- 北淡運送株式会社



谷副会長



川井県民局長

監事

- 淡路信用金庫 本店
- 久米石油株式会社
- 東洋合成工業(株)
- 淡路工場

(順不同・敬称略)

淡路消防保安協会会長表彰 優良事業所



左から 柴田会長、株式会社アイナス様、木村医院様、株式会社キャトルセゾン様、株式会社たくと建築設計様、谷消防長

この表彰は、長年にわたり当協会の事業推進と火災予防思想の普及に貢献された優良事業所に対して送られるもので、次の6事業所が会長表彰を受賞され、会場からは受賞者に対して大きな拍手が送られました。

【優良事業所】

株式会社アイナス

木村医院

株式会社アグリエーゼット

農家の店しんしん

南淡漁業協同組合

株式会社たくと建築設計

株式会社キャトルセゾン

美湯 松帆の郷

(順不同・敬称略)

受賞された皆様には心からお喜び申し上げますとともに、今後ますますのご活躍をお祈りいたします。
(事務局)



南淡漁業協同組合様



(株)アグリエーゼット 農家の店しんしん様

兵庫県危険物安全・安心大会

令和7年6月18日(水)、神戸市産業振興センターハーバーホールにおいて令和7年度兵庫県危険物安全・安心大会が開催されました。服部洋平副知事をはじめ多数のご来賓と関係者約200名が出席し、盛大に行われました。

第一部では表彰式が執り行われ、長年危険物の保安に顕著な功績のあった事業所や個人が表彰されました。当協会からは、公益財団法人兵庫県危険物安全協会代表理事表彰として、優良事業所が1事業所、優良危険物取扱者が1名表彰を受けました。

第二部では記念講演が行われ、Safety Life Creator の佐藤康夫様(元東京消防庁警防部長)に「危機に強い組織創り、激動の時代を乗り切る危機管理」と題してご講演いただきました。

受賞された皆様、本当におめでとうございます。引き続き適正な危険物の取り扱いにご協力をお願いします。



左から柴田会長・芦野様・奥井様・谷消防長

公益財団法人 兵庫県危険物安全協会代表理事表彰

優良事業所 株式会社北淡建設様(菅野晴代様)
優良取扱者 奥井 芳治様(株式会社岡本商店様)

Live(ライブ)119運用開始

淡路広域消防事務組合では、119番通報者にスマートフォンで現場の様子を撮影、送信してもらうシステム「Live(ライブ)119」の運用を今年5月1日から開始しました。

◎概要・目的

映像通報システム「Live119」とはスマートフォンからの119番通報者に現場のリアルタイムな映像を送信していただくことにより、出動隊が到着するまでに現場の状況を消防指令センターで確認できるシステムです。

◎皆様へご協力をお願いします

119番通報の際、消防指令員が必要と判断すれば、Live119で映像送信の依頼をすることがありますので、ご協力をお願いします。

映像通報システム(Live119)の利用は、通報者の安全が確保されていることが前提となります。安全な環境を確認できたら、消防指令員が当システムの操作方法について説明します。撮影中も周囲の安全に注意し、安全な場所での対応をお願いします。

なお、映像送信にかかる通信料は通報者負担となりますのでご了承ください。

お問い合わせ先

淡路広域消防事務組合消防本部 消防課
〒656-0021
兵庫県洲本市塩屋一丁目2番32号
TEL 0799-24-0119

Live119 映像通報システム

映像で素早く伝える119番通報



こんな時に利用します



利用開始までの流れ

※アプリをダウンロードしていただく必要はありません。



淡路広域消防事務組合職員採用候補者試験案内

試験職種 消防職

採用予定人数 男女問わず6名程度

■第一次試験の日時、場所、試験の方法

- 日 時 令和7年9月21日(日)
※受付 9時30分から9時50分まで
- 場 所 関西看護医療大学(淡路市志筑1456-4)
- 試験の方法
- (1)教養試験
高等学校卒業程度の一般教養について行います
 - (2)適性検査
消防職員としての適応性について検査を行います
 - (3)体力テスト
消防職員として必要な基礎体力についてテストを行います

■第二次試験の日時、場所、試験の方法

- 日 時 令和7年10月26日(日)※受付時間は調整中
- 場 所 第一次試験合格者へ個別に通知します
- 試験の方法 個別面接

■受験申込

受付期間 令和7年7月14日(月)から
令和7年8月15日(金)まで

申込方法

受験申込書に必要事項を記載し、下記申込先まで持参もしくは郵送により提出してください

- ①持参する場合、
平日の9時00分から17時00分までの間で受け取ります
窓口にて、受験票を即日発行します
- ②郵送の場合、8月15日(金)17時00分まで ※必着
受付後、受験票を郵送にて送付しますので、返信用封筒を
同封してください

申込先 淡路広域消防事務組合消防本部 総務課総務係
〒656-0021 兵庫県洲本市塩屋一丁目2番32号
TEL 0799-24-0271
FAX 0799-24-4860
MAIL soumu@awaji119.jp

YouTubeチャンネル開設!

令和6年7月から淡路広域消防事務組合公式YouTubeチャンネルが開設されています。防火、防災に役立つ動画をアップデートしていきますので、ぜひご覧ください。チャンネル登録も忘れずをお願いします。



会費納入のお願い

淡路消防保安協会は会員皆様の会費により運営しており、火災予防等の普及啓発活動を実施しております。

会員の皆様におかれましては本事業の趣旨をご理解いただき、令和7年度の会費納入をお願い申し上げます。

淡路島内で当協会の趣旨に賛同し、ご入会いただける事業所がございましたら、ご紹介いただきますようよろしくお願い申し上げます。